

データクレンジング

インフラ事業者のインフラ管理データの品質・価値向上を支援するサービス

サービス概要

データクレンジングサービスは、収集・蓄積されたインフラ管理データをもとにしたデータドリブン経営の実現に必要なデータのクレンジングを支援します。

データクレンジングとは、データの重複や誤記や欠損、表記の揺れなどの不備を修正し、データの品質・価値を高めることを意味します。データ活用（データの分析・可視化など）の精度を上げるためには、データのクレンジングは必要不可欠です。分析や可視化のもととなるデータに誤りや不足があれば、正しい結果を出すことはできないからです。ベイシスコンサルティングでは、インフラ管理業務での経験、知見を活かしたデータクレンジングサービスを提供することで、データドリブン経営の基盤を作ります。

✓ インフラ管理業務に有効なデータクレンジング作業を支援

数多くのインフラ企業のデータクレンジング経験を活かし、点検・補修計画策定、長寿命化修繕計画策定、国交省点検記録様式作成などのインフラ管理業務に有効なデータクレンジングの作業を支援

✓ データクレンジング作業の自動化を支援

ベイシスコンサルティングが提供するクラウドサービスDPMS（Data-Driven Performance Management Service）でデータクレンジング作業の自動化を支援

DPMSは、①業務・データ理解、②データ加工・統合、③データ分析・可視化、④評価・フィードバックまでインフラ管理のデータを経営・業務の視点から分析し、データ駆動型マネジメント（データドリブン経営）をトータルで支援します。データクレンジングサービスでは、①業務・データ理解、②データ加工・統合をサービスとして提供します。

①業務・データ理解

- ✓ 業務理解
- ✓ データ理解
- ✓ データ調査
- ✓ データサイエンス設計

②データ加工・統合

- ✓ データクレンジング（データ加工）
 - 変数選定（列選定）
 - 数量化処理
 - 名寄せ・補完・変換
- ✓ データ調整（データ加工）
 - 表統合（データ統合）
 - 変数選択（利用変数の最適化）
- ✓ データ統合
 - 統合DB化



③データ分析・可視化

- ✓ データ分析
 - 管理指標（KPI）設定
 - 機械学習（AI）モデル開発
- ✓ データ可視化
 - KPIダッシュボード
 - BIダッシュボード
 - 管理指標推移・予測
 - 施策効果推定・最適化

④評価・フィードバック

- ✓ 評価
 - 性能（分析結果）の議論・考察
- ✓ フィードバック
 - 評価に基づくゴール設定の見直し
 - 利用データの見直し
 - 分析手法の見直し

データクレンジングサービスの提供範囲

導入効果

Point 1

インフラに関するデータクレンジングの幅広い知見、経験から、現況データの不備や揺らぎを効率的に把握・補正し、インフラの管理に利用可能な正確なデータを構築します

Point 2

最初から全てのデータを対象にするのではなく業務上重要なデータから段階的に抽出・補正することで効率的にインフラの状態を体系的に把握できるようにしていきます（PoC(試行)サービス→本番運用サービスの利用を想定）

Point 3

DPMSクラウドサービスを利用することでデータクレンジングに掛かる作業効率の向上や作業時間の削減、データの一貫性や信頼性の向上に繋がります

インフラ管理データに関する様々な課題

インフラに関するデータは数多く保有しているが、データの内容が不正確で使える状態になっていない

保有データが様々なシステムやファイルに分散していて、インフラに関するデータを全体的に把握できていない

データクレンジングサービスでできること

保有データをクレンジングすることでデータを正確な情報に

重要データをクレンジングし、紐づける（データ統合）ことでインフラの状態を体系的に把握できるように

特長

ベシスコンサルティングでは、数多くのインフラ企業におけるデータクレンジング、データ分析、データ可視化のノウハウを組み合わせ「DPMS」プラットフォームを構築しており、効率的かつ最適なデータドリブン経営（データに基づく経営・マネジメントの高度化と現場の業務改善）を支援します。

事例紹介（道路インフラ管理事業者様の声）

データクレンジングでは、データ統合に必要なデータのキー項目の不整合が確認・修正し、また表記揺れなども確認され名寄せの必要性を確認できました。業務システムで蓄積しているデータを業務利活用（統計/AI/BI/DX）のため、データ精度向上が必須であることを確認できました。

サービスメニュー

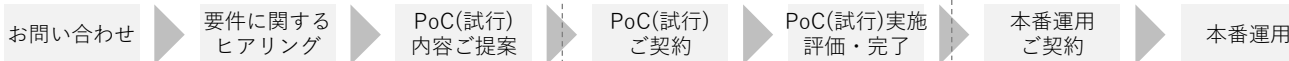
PoC (試行) サービス

お客様の業務上重要なデータや最小のデータでクレンジングを実施しデータクレンジングの業務への適用可能性や有用性を評価いただくためのPoC（試行）サービスです。
弊社にて①業務・データ理解、②データ加工・結合までを実施致します。
費用（個別見積）：コンサルティング料、データクレンジング作業料、DPMSクラウドサービス利用料

本番運用 サービス

PoC（試行）で業務への適用可能性や有用性等を検証した結果、本番導入する方針となった場合に提供する本番運用向けサービスです。DPMSクラウドの実行環境（②データ加工・結合）をお客様へ提供できるサービスです。またお客様のニーズに応じて、DPMSのカスタマイズやデータクレンジングのコンサルや作業支援（オプション）も承ります。
費用（個別見積）：DPMS初期構築作業料、DPMSクラウドサービス利用料、カスタマイズ作業費（オプション）、コンサルティング料（オプション）、データクレンジング作業料（オプション）

導入手順



問合せ先

お問い合わせフォーム: <https://basisconsulting.co.jp/contactus>、またはE-Mail: info@basisconsulting.co.jp 宛にご連絡ください。
弊社担当者から連絡して、別途ヒアリング、ご提案させていただきます。

株式会社ベシスコンサルティング DPMS担当窓口
TEL: 03-6240-0340

株式会社ベシスコンサルティング

〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目5-11 水道橋こんぴら会館4階
TEL: 03-6240-0340 E-mail: info@basisconsulting.co.jp